

土岐川グリーンベルト通信 第11号

平成17年度「市之倉」での活動報告(その2)

「ハイランド部会(仮称)」では、鳥の巣箱を設置しました。

9月3日、ハイランド部会(仮称)では、ハイランドの有志と子供会が中心となって、神明宮を中心に鳥の巣箱の設置をしました。当日は親子で40人程の人が集まり、子供達が名前を書き入れた巣箱に、鳥が住みやすい森になるようにと願いをかけ、取り付けられました。



巣箱に、名前を書きました。

巣箱作りも、しました。

記念撮影



看板設置



散策道整備



ハイランドの森では、4月に笈足以降、看板の設置、枯れた木の伐採、散策道の整備等を行ってきました。

活動は毎月行われ、枯れた木で覆われていた散策道が現在では、安全に通れる道に整備されました。

今回の活動で、巣箱の設置を通じて、子供達が森に来ようになり、森の大切さ、楽しさを知ってもらうことが出来たらいいなと、ハイランドの森の部会長さんは語ってくれました。

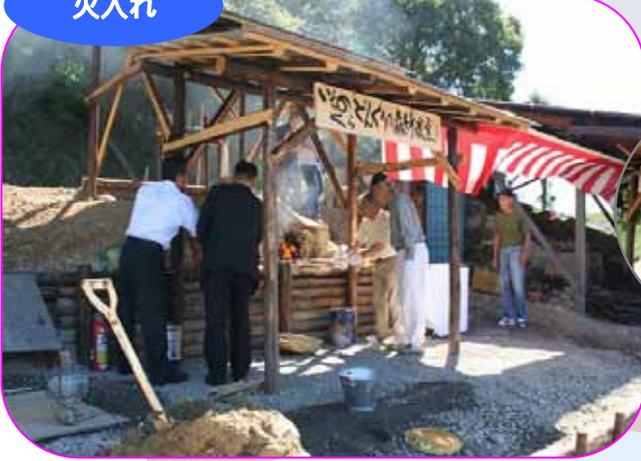
「どんぐりの森」竹炭窯火入れ式の開催

9月25日、秋晴れに包まれたなか、竹炭窯の火入れ式が行われ、どんぐりの森部会をはじめ、50人を超える人が集まりました。

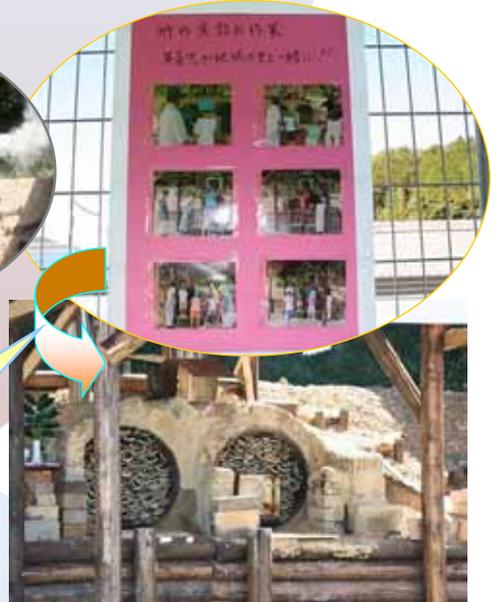
看板の序幕



火入れ



保育園児が、竹を詰める作業をしました。



竹炭の効果

竹炭は、1g 当たり畳 200 畳程の表面積があり、

- ・ 調湿効果
- ・ 防臭効果
- ・ ミネラル効果
- ・ 遠赤外線効果
- ・ アルカリ性効果

などがあると言われています。

竹炭を作る工程で出来る、竹酢は殺虫・殺菌作用、皮膚・毛髪の保水・保護作用等があるとわれ、木酢よりも効果があると言われています。

竹炭



竹酢



どんぐりの森は、長い間人の手が入らず放置されたままでした。松寿会をはじめとした有志が、どんぐりの森を整備し始めた際、伐採した木の再利用の方法は何かないと知恵を出し合い、炭窯の作成を行うことになりました。

どんぐりの森には竹林もあり、竹炭は利用価値が高いことから、伐採した竹をメインに炭にしていこうと考えました。竹炭窯という名は、ここからきています。

土岐川流域グリーンベルト整備事業は、多治見市・土岐市・笠原町の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯(グリーンベルト)として保全・創出することにより、**土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全**することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

〒507-0804 岐阜県多治見市坂上町 6-34

TEL : (0572)25-8024

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>